

# ガラスにまつわるエトセトラ

妖精の森ガラス美術館 三浦 和

今回は新作花器の紹介です。

ガラス工房スタッフが制作した新作「つるし花器」がアートショップにお目見えしています。この花器は文字通り紐で吊るして使う花入れてで、ウランガラスと透明ガラスで制作した2種類があります。

ウランガラスのつるし花器は型を使って装飾を入れています。シンプルな見た目ですが、照明を当てたときに浮かび上がる影の模様が注目ポイントとなっています。

透明ガラスのつるし花器は色ガラスで模様をつけて可愛らしく仕上げています。巾着袋のような面白いかたちの作品もありますよ。

かたちや装飾方法はあえて全部違うように制作してあり、どれにしようかと選ぶのも楽しさのひとつですね。（ちなみにガラス工房の作品は一つひとつ手づくりで、どれも微妙に大きさや細部のかたちが違うため、厳密に言うと全く同じ作品はないのです。）

つるし花器はアートショップの壁2ヶ所に吊るして展示販売しています。ご来館の際はどこにあるか探してみてください。



ウランガラスつるし花器



透明ガラスつるし花器

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話(0868)44-7888

## ◎ 第26回おかやまの清流「香々美川文芸選奨」募集

**募集部門** 募集部門 短歌・俳句・川柳

**応募資格** 町内外・年齢は問いません。

過去に「大賞」を受賞された方も、応募できます。

**応募規定** 各部門とも【自然】をテーマとした未発表の作品（川にとらわれない）。  
いずれの部門も2首〔句〕を1組とします。

**応募料** 1部門につき1,000円〔何組でも応募可〕

**応募締切** 9月6日(火) 応募要項は各公民館にあります。

## ◎ 第36回「鏡野万葉のみち青少年文芸選奨」募集

**募集部門** 現代詩・短歌・俳句・川柳

**応募資格** 町内在住の小・中・高校生及び30歳までの人

**応募規定** 現代詩1編、短歌・俳句・川柳は2首〔句〕を1組とします。

作品は応募用紙を使用し、小・中・高校生は学校名・学年・氏名を記入すること。

**応募締切** 9月6日(火) 応募要項は各公民館にあります。

ご応募・お問い合わせ先

鏡野町立中央公民館内 鏡野町文化協会事務局(担当：福田・阪手) 電話(0868)54-0573  
(中央公民館は月曜日・祝祭日が休館日です)